



あなたと博物館

平塚市博物館 HIRATSUKA CITY MUSEUM

2026 3月号

開館 50 周年記念特別展 ひらはく 50 年



市民と歩む地域博物館

2026年3月20日(金・祝)～5月17日(日)

©八王子

平塚市博物館は令和8年5月1日に開館50周年を迎えます。博物館の使命と機能に焦点を当てつつ、市民と歩んできた平塚市博物館の歩みを振り返ります。

相模川流域の自然と文化
平塚市博物館
開館 50 年
Since 1976



展示構成

- 1章 博物館とは何か
- 2章 集め調べる
- 3章 守り遺す
- 4章 伝える
- 5章 平塚市博物館の歩み

特別展関連行事

特別展展示解説

担当学芸員が特別展の見どころを解説します。

- 日時：3月22日(日)・4月11日(土)・5月10日(日)
各午後1時30分～50分間程度
- 場所：特別展示室
- 参加：自由

記念講演会「平塚市博物館50年の歩み」

博物館50年の歴史をふりかえり、これからの歩むべき姿を展望します。また博物館に寄せる期待のメッセージを会場で募ります。

- 講師：浜野達也(当館館長)
- 日時：5月2日(土)午後2時～午後4時
- 場所：講堂
- 定員：80名
- 参加：当日先着順(開場は午後1時30分)

記念講演会「地域博物館の役割とこれから」

当館が日本の地域博物館に果たしてきた役割や、博物館法改正後の博物館のあり方についてお話します。

- 講師：浜田弘明氏(桜美林大学リベラルアーツ学群教授)
- 日時：5月3日(日)午後2時～午後4時
- 場所：講堂
- 定員：80名
- 参加：当日先着順(開場は午後1時30分)

開館50周年記念「博物館子どもフェスタ」

2日間にわたって子ども向けのイベントを行います。詳細は『あなたと博物館』4月号をご覧ください。

- 日時：4月25日(土)・4月26日(日)

関連展示「写真で振り返るひらはく50年」

- 会期：4月11日(土)～5月31日(日)
- 場所：寄贈品コーナー

新着資料展

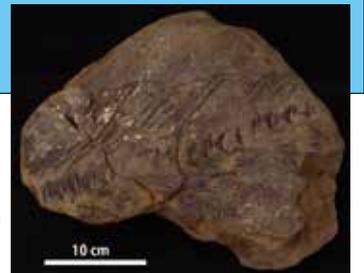
4月11日(土)～5月31日(日)
1階 寄贈品コーナー

昨年度に新たにご寄贈いただいた資料を紹介します。

<展示予定資料(一部)>

- 【民俗】五十鈴川稲荷関連資料
- 【地質】道志村産の化石・鉱物
- 【歴史】戸倉ヤマ関係資料
- 【生物】しらさぎ類ねぐら映像

▶サケ科魚類化石
(地質資料)



平塚江南高校 S*S*H (スーパーサイエンスハイスクール) 成果発表展

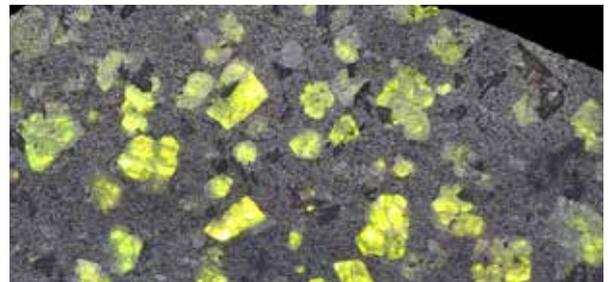
3月5日(木)～4月19日(日)
2階情報コーナー

平塚江南高校生(令和7年度3年生・79回生)が2年にわたり取り組んだ教科「共創・探求」における探究活動の成果を展示します。

鉱物標本をつくろう

丹沢山地由来の透輝石を含む岩石を磨いて鉱物標本をつくりま

- 日時：3月28日(土)①午前10時30分～12時 ②午後1時30分～15時
- 場所：科学教室
- 定員：各回16人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)
- 申込：往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入して申込)もしくは、博物館ホームページの応募フォームから申込
- 締切：往復はがき：3月13日(金)当日消印有効
Webフォーム：3月16日(月)



▲透輝石を含む火山岩を薄く切って磨いた標本

平塚郷土史入門講座

古代から近世の平塚地域の歴史を全6回の講座で紹介いたします。最終回は「幕末の村おこし」です。事前申込は不要。

- 会場：博物館1階 講堂
- 日時：3月22日(日)午前10時～11時30分(開場は9時30分)
- 参加：自由参加(定員は各回60人)
- 講師：博物館学芸員

ろばたばなし

博物館1階の相模の家の座敷で、平塚に伝わる話を含めた昔話などを聞きますか?

- 日時：3月8日(日)午後3時15分～3時45分
- 場所：博物館1階 相模の家

自然教室「春の総合公園」

- 日時：4月18日(土)午前9時30分～11時30分
- 場所：総合公園
- 備考：小雨決行・荒天時中止
- 定員：20人(小学生以下は保護者同伴のこと。応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

星を見る会「木星、冬～春の星を見よう」

- 日時：4月17日(金)午後7時30分～9時
- 場所：博物館屋上
- 備考：曇雨天時中止
- 定員：80人(小学生以下は保護者同伴のこと。応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

上の2つのイベントの申込については下記のとおりです。

- 申込：往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入して家族または同一住所単位で申込)もしくは、博物館ホームページの応募フォームから申込
- 締切：往復はがき：4月3日(金)当日消印有効
Webフォーム：4月6日(月)

★ 3月のプラネタリウム ☆

3月

☆一般向け投影：火星探査機が見た景色

現在、火星の地表では、探査車（ローバー）たちが精力的に活動しています。彼らが毎日地球に送る、広大な砂漠、風が削った岩、そして水があった痕跡など、息をのむような絶景をプラネタリウムのドームに映し出します。ローバーの「眼」を通して、人類が夢見る赤い惑星の姿を追体験してみましょう。

■投影日：2月7日（土）～4月5日（日）の

土曜日 午後2時～

日曜日・3/26・4/1・4/2 午前11時～ 午後2時～

★幼児向け投影：サンとムーン2 まいごのおほしさま

いなくなった「まいごのおほしさま」をプラネタリウムのお月さま“ムーン”がさがしにいきます。どうやらまいごのおほしは、なにかの星座にへんしんしてかくれているみたい……？



制作：田島秀樹事務所（有）

■投影日：～4月4日（土）の

土曜日 午前11時～

◆特別投影：震災特別番組「星よりも、遠くへ」

東日本大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。こんな星空を今まで見たことがない…。震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた仙台市天文台制作のプラネタリウム版ドキュメンタリー作品です。

投影日：3月7日（土）・8日（日） いずれも午後3時30分～

※本投影は無料です。整理券（受付で配布）のみで入場できます。



◆特別投影：月にいのり、星をまつる「降臨する明星」

金星が宵の明星になりました。もうごらんになりましたか？厚木市には祈りを捧げる日蓮上人の眼前で明星天子が梅に降臨したという伝説があり、星下りの梅として知られます。じつは「明星」はこれ以外にも…

宵空の金星の振る舞いととともに、明星ゆかりの社寺を紹介します。

投影日：3月15日（日） 午後3時30分～



若き日の弘法大師空海が修業し、起居したという室戸岬の洞窟。後の書『三教指帰』に、悟りに至った経緯を「谷不惜響、明星来影」と述べる

プラネタリウム観覧のご案内

- 定員：70人／自由席
- 投影日時：右上の表を参照（投影は午前11時～と午後2時～／特別投影は午後3時30分～） 各回約50分間
- 観覧料：200円（18歳未満と65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意下さい）
- 観覧券：午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布します（代表者のみでも可、5枚まで）
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影（午後3時30分の回）は午後1時15分から観覧券を販売します
観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越し下さい
- その他：番組の内容は急遽変更になる場合があります
投影開始後のご入場、途中退出はできません

	月	火	水	木	金	土	日
							1
11時							☆
14時							☆
15時30分							◆
	2	3	4	5	6	7	8
11時						★	☆
14時						☆	☆
15時30分						◆	◆
	9	10	11	12	13	14	15
11時						★	☆
14時						☆	☆
15時30分							◆
	16	17	18	19	20	21	22
11時						★	☆
14時						☆	☆
	23	24	25	26	27	28	29
11時				☆		★	☆
14時				☆		☆	☆
	30	31	4/1	2	3	4	5
11時			☆	☆		★	☆
14時			☆	☆		☆	☆
15時30分							◆

☆：一般向け投影 ★：幼児向け投影 ◆特別投影

博物館行事カレンダー ※予定は変更になる場合があります

3月	プ	特	寄	情	4月	プ	特	寄	情
1 日 ◆ 特別投影「皆既月食を見よう！」 プラネタリウム ▽ 小中学生向け連続講座「博物館のとびら〜好きを見つける7日間〜」 講堂	☆				1 水	☆			
2 月 休館日					2 木 展示解説ボランティアの会定例会 講堂	☆			
3 火 ▽ 皆既月食特別観察会 屋上					3 金 古文書講読会 講堂				
4 水					4 土	☆			
5 木 展示解説ボランティアの会定例会 講堂 古代生活実験室 科学教室					5 日 ◆ 特別投影「星空散歩」 プラネタリウム 天体観察会 定例会 講堂	☆			
6 金 古文書講読会 講堂					6 月 休館日				
7 土 東国史跡踏査団 野外 ◆ 特別投影「星よりも、遠くへ」 プラネタリウム	☆				7 火				
8 日 地球科学野外ゼミ 野外 ◎ ろばたばなし 相模の家 ◆ 特別投影「星よりも、遠くへ」 プラネタリウム	☆				8 水				
9 月 休館日					9 木 石仏を調べる会 特別研究室				
10 火 聞き書きの会 科学教室					10 金 古文書講読会 講堂				
11 水					11 土 地球科学野外ゼミ 講堂 祭りばやし研究会 科学教室 地域史研究ゼミ 特別研究室	☆			
12 木 石仏を調べる会 特別研究室					12 日 生き物ズームプロジェクト 野外 平塚の古代を学ぶ会 科学教室	☆			
13 金 古文書講読会 講堂 祭りばやし研究会 科学教室					13 月 休館日				
14 土 祭りばやし研究会 科学教室	☆				14 火 聞き書きの会 科学教室				
15 日 生き物ズームプロジェクト 野外 ◆ 特別投影「月にいのり、星をまつる」 プラネタリウム 流星観察会 講堂 平塚の古代を学ぶ会 科学教室	☆				15 水 裏打ちの会 科学教室 民俗探訪会 講堂				
16 月 休館日					16 木 展示解説ボランティアの会定例会 講堂				
17 火					17 金 古文書講読会 講堂 祭りばやし研究会 科学教室				
18 水 民俗探訪会 野外 裏打ちの会 科学教室					18 土 ○ 自然教室 野外 東国史跡踏査団 講堂	☆			
19 木					19 日 ○ 相模川流域ジオツアー入門 野外 ◆ 特別投影 星空音楽館「開館50年！天文現象を振り返る」 プラネタリウム	☆			
20 金 春分の日 祝日開館					20 月 休館日				
21 土 ○ 自然教室 野外	☆				21 火				
22 日 ◎ 平塚郷土史入門講座 講堂 ◎ 特別展展示解説 特別展示室	☆				22 水				
23 月 休館日					23 木 古代生活実験室 科学教室 石仏を調べる会 特別研究室				
24 火					24 金 古文書講読会 講堂				
25 水					25 土 ◎ ろばたばなし 相模の家	☆			
26 木 石仏を調べる会 特別研究室	☆				26 日 開館50周年記念 こどもフェスタ	☆			
27 金 古文書講読会 講堂					27 月 休館日				
28 土 地域史研究ゼミ 特別研究室 平塚の空襲と戦災を記録する会 特別研究室 ○ 鉱物標本をつくろう 科学教室	☆				28 火				
29 日	☆				29 水 昭和の日 祝日開館				
30 月 休館日					30 木				
31 火 天体観察会太陽分科会 講堂									

新着資料展 (4月5日まで)
平塚江南高校スーパースペースハイスクール成果発表展 (4月19日まで)
ひらく50年 市民とともに歩む地域博物館 (5月17日まで)

平塚江南高校スーパースペースハイスクール成果発表展 (4月19日まで)
新着資料展
ひらく50年 市民とともに歩む地域博物館 (5月17日まで)
写真で振り返る ひらく50年 (5月31日まで)
開館50周年記念 こどもフェスタ (5月31日まで)

☆ : プラネタリウム 投影日 ◎ : 当日整理券・自由参加行事
○ : 申込制行事 ◆ : プラネタリウム特別投影
▽ : 申込終了 無印 : 年間会員制行事
プ : プラネタリウム一般投影 寄 : 寄贈品コーナー展示
特 : 特別展 情 : 情報コーナー展示

来館のご案内

入館料：無料
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
プラネタリウム観覧料
：200円（減免などの詳細は3ページ参照）
休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
月末日（特別展開催期間や土・日曜日は開館）
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合がございます

行事参加のご案内

★事前申込制行事は右のQRコードから申込ができます。
博物館HPからも申込できます。
★平塚市のLINE、平塚市博物館のX（旧Twitter）でも情報を発信しています。
LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity)
X（旧Twitter）：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku_)



YouTube HIRAHAKU チャンネル では、様々な動画を公開中！

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧ください。





あなたと博物館 53巻12号 通巻590号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 TEL 0463(33)5111 FAX 0463(31)3949 ホームページ <https://www.hirahaku.jp/>

